

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和4年1月31日

協議会名: 佐渡航路確保維持改善協議会

評価対象事業名: 離島航路運営費等補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
佐渡汽船(株)	小木直江津航路	<p>前回の評価を踏まえ、輸送量確保・拡大に向けて、また、令和3年4月からの就航船舶変更(高速カーフェリー「あかね」からジェットfoilに変更)後の継続的な誘客促進に向けて、周遊コースの宣伝強化、レンタカー等を含めた新しい日帰り商品等の販売、教育旅行の誘致強化、有人国境離島法(滞在型観光)の活用、新商品開発を含む観光素材の磨き上げ、情報発信強化等を計画するとともに、修繕費等の経費削減に取り組む。新型コロナウイルスの影響の中ではあったが、状況を見極めながら、佐渡汽船を中心に概ね計画に沿って事業を実施することができた。</p> <p>(実施例) ○旅行会社に対する個人商品向けの旅客割引運賃の提供(就航船舶変更後も継続) ○就航船舶変更後、日帰りレンタカー・自転車パックの販売 ○島内バス満車時の島外バス受入支援(航送運賃無料) ○修学旅行を取り扱う旅行会社に対し、佐渡を提案 ○Instagram、YouTube等の活用による情報発信強化 ○チケットレス乗船に向けたシステム改修</p>	<p>A 計画に位置付けられたとおり適切に実施された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年4月末、「あかね」からジェットfoilへの変更にあたって、二次交通を含めたパック商品販売を行い、輸送量確保・拡大に努めるとともに、修繕費等の経費削減にも取り組んだ。 ・なお、「あかね」については、令和3年6月に売却(30.5億円でスペイン海運会社へ売却)。 ・輸送量確保のため、セールス活動に努めるものの、団体客が減少傾向のなか、営業所の必要性が相対的に低下し、また、早急に経営改善に取り組む必要から、令和3年3月に名古屋営業所を廃止した。 ・また、航路収支改善に向けて、令和3年1月にバンカーサーチャージを改定した。 ・離島航路3カ年計画の「3.収入の増加・確保に関する事項」については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったイベント等、実施できなかった取組もあったものの、実施可能な取組は行った。 	<p>C 目標を達成できなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・輸送人員は計画(就航船舶変更後の計画)57,946人に対して実績は27,227人となった(計画比47.0%)。前年比では64.7%、14,831人減となり、新型コロナウイルス感染症の長期化が影響し、輸送実績は前年比で減少した。 ・このような状況のなか、佐渡汽船では本航路において、国のGotoトラベルキャンペーンや佐渡市の「さどまる倶楽部」を活用したキャンペーン、教育旅行の誘致など、行政等と連携し、輸送需要の掘り起こしに努めたが、コロナ再拡大等により、「にいがた県民割キャンペーン」など各種施策が一時停止になるなど、期間を通じてコロナ影響を受ける結果となった。 ・なお、教育旅行は、上越市、長野県を中心に、行き先を東京から佐渡に変更する学校があり、3,554人(前年比+1,584人)と前年増となった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・佐渡汽船は、コロナの影響により、令和2年12月期において債務超過に陥り、会社全体の抜本的な経営改善を図る必要があると判断し、就航船舶を高速カーフェリー「あかね」からジェットfoilに変更し、「あかね」を売却するとともに、運賃割引の見直しや第三者出資による資本増強策について、関係市や金融機関と協議を行っている。 ・引き続き、経費削減に努めるとともに、輸送量確保・拡大に向け、外国人観光客や、小木直江津航路利用が期待される中部・関西地区からの誘客を図り、新型コロナウイルスの影響で佐渡に行き先を変更した教育旅行の継続的な獲得などに取り組むこととする。 ・船舶変更により、これまでの車両航送利用者に影響が生じることから、関係者においては、利用客の動向や、新たなニーズ等を把握するとともに、分析を行い、利用者の二次交通の需要等も注視しながら、他の施策・事業や佐渡汽船の取組との連携を深め、航路利用者の増加を図っていくこととする。 ・また、航路事業者である佐渡汽船は、2021年12月期の連結決算において、2期連続の債務超過が見込まれることから、今後、県・地元市等においては、同社の経営状況や就航船舶変更による影響について、定期的な状況把握に努めることにより、佐渡汽船とともに本航路を含む佐渡航路の維持・確保に努めることとする。